

お役立ちコミュニケーション情報誌

印刷屋さん

Vol.21

2012.1.20

発行/株工陽社 塩釜市尾島町8-7
TEL022-365-1151 FAX364-9965
URL:<http://www.kohyohsha.com/>

謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます。

七ヶ浜町菖蒲田浜より
工陽社 渡辺 撮影

お客様各位におかれましては希望の新しい年をお迎えに成られた事と存じます。また平素は一方ならぬご愛顧を頂き心より深く御礼申し上げますと共に大変お世話に成り誠に有難う御座います。昨年の東日本大震災では当地宮城県においては未曾有の被害に見舞われ大変な年と成りました。改めて被災されたお客様や社員・ご家族の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、窮地な状況での日本人の団結力や温かさ素晴らしさを目の当たりにし、互いを思い助け合う心を持つ事の大切さと、人と人との絆を強く感じた年でも有りました。

さて本年の干支辰年は古くから『天を駆け巡る縁起の良い年』とされておりますが、本来の辰の意味は『草木が盛んに生長した状況』を表すとされているようです。どちらの言葉の解釈にも肖り、地域の復旧復興そして個人及び企業の復興元年として少しでも早い再生に向けて精一杯活動したいと考えております。また、皆様のお役に立てるよう私共で出来る協力支援・連携運動に努め、共に確実な歩を進めて参りましょう。

本年が素晴らしい一年と成りますよう祈念申し上げますと共に何卒ご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

株式会社 工陽社
代表取締役 鈴木嘉仁

工陽社実績紹介シリーズ

宮城県塩釜高等学校硬式野球部 横断幕製作！

2011年10月

BASEBALL CLINICに掲載されました
20011.12

全国優勝への道として「志高克己」の目標を掲げ、地域に貢献し地域から応援されるチームを目指すとのこと。がんばれ塩釜!!

当社では紙媒体以外の印刷・出力プリントも承っています。

布はもちろん、水に強いビニール系素材、長いスパンで使用可能な加工を施したターポリン素材などへの出力も行っています。特にこのターポリンは丈夫で、表面に無数の小さな穴が開いており、風によるバタつきが少なく、耐光性の油性インクを使用して出力しているので耐久性バツグン！（複数年掲示OK）ハトメ仕上加工まで行っています。文字以外でも写真もきれいに入りますので店頭での商品などの紹介を大きくアピールすることもできます。

工夫次第でいろいろな効果も期待できます。垂れ幕やPOP製作等、全般承っております。施工例、利用例等くわしくは弊社営業までお申し付けください。

言葉とりびあ

他生の縁

「袖振り合うもタシショウの縁」カタカナを漢字で書きなさい、との問いに対し、「多少」との回答が圧倒的に多かったそうです。

正解は「他生」。「現在の生以外の生」を意味します。この諺は、道ばたで人とすれ違うとき、袖がほんのちよつと触れ合うほどのささいなことも、深い深い縁があるのだ。だからこそ、出会いの縁を大切にしようというものです。

この「他生の縁」は謡曲や狂言にも登場し、「一樹の陰一河の流れも他生の縁」という諺もあります。人と人との出会いは不思議なものであり、厳かなものです。「多少の縁」では、淋しすぎると思いませんか。

出世

「出世」とは、世間に出て人に知られる偉い身分やすぐれた地位を勝ち取る意味です。世の中には、出世のためには手段を選ばないという人さえいます。

しかし、もともとの「出世」とは、読んで字のごとく「世に出る」、つまり、この世に生まれ出る（出生）ことでした。仏教では、仏が衆生済度のために、かりに人間の姿となって娑婆世界に生まれ出られたことを意味した語句です。

この世に生をうけた以上は「出世」したいと思うのが私たち凡夫の浅ましい根性かもしれませんが、せめて世のため人のためという気持ちをお忘れなくしたいものです。

「とりびあ」とは、英語で雑学、「豆知識」という意味です。

※紹介した言葉は共に仏教から出た日常語です。
（曹洞宗宗務庁『平成二十四年宝暦』
「仏教からでた言葉とりびあ」）より

二市一町 仮設住宅(995軒)に カレンダー無料配布



昨年の東日本大震災では多くの皆様が大変な思いをされたことと思います。当社も事務所や工場が水没し、ほとんどの機械が使えなくなりました。しかし多くの皆様からの支援もあり、今では通常の業務に戻る事ができました。今度は私たちが皆様に恩返しをしたいと思い、なにか支援できることはないかと、社内でいろいろな案を出し合い協議してきました。

そして昨年の12月に実現する事ができました。その内容は塩釜・多賀城・七ヶ浜の仮設住宅にお住まいの方、995軒にカレンダーを無料でお渡しする事ができました。

印刷屋として、今後も当社は復興支援を行えるよう引き続き協議中です。皆さん、何かいい案がありましたらアドバイスを宜しくお願いします。

ちょっとうれしい話

実はちょっとではなく、大変ありがたい出来事でした。

昨年の年賀状印刷業務の中で、当社のホームページに年賀状受注の項目を掲載していました。そのネット受注のなかに東京都在住の方から「知人が塩釜出身なこともあり、できれば塩釜方面の印刷屋さんで年賀状をお願いできたら」と…大変うれしい注文をいただきました。お陰様で無事納品をすませる事ができ、納品後その方から『先が見えず、不安な年越しを迎える方もたくさんおいでかと存じますが、御社のように操業されている方々が、以前と変わらない経済活動を行っていただけるようになることが、被災された皆様が日常を取り戻すための地道な一歩になって行くかと思いますので、ただ義捐金をお送りするだけでなく、「東北で買い物をする」ということで、引き続きお手伝いをさせていただければと考えております。』というメールをいただきました。

このように、顔も知らない遠方の方がこの地の復興のために行動をおこしてくれています。私たちも本当に踏ん張って頑張らなければと思った出来事でした。



豆知識

パート10

たて目とヨコ目

皆さんは紙を手で破いた時にギザギザに汚く破れてしまった時と、正反対に気持ち良くキレイに破れた時と二通り体験したことってありませんか？

それってどうしてだか分かりますか？

紙には目があり、“目”と言っても“紙の流れ目”のことで、これは紙を製造する際の紙の繊維が一定方向に並ぶため紙に目が出るのです。目なりに破いた時は抵抗なくキレイに破け、目に逆らって破いてしまうとキレイに破けないのです。

ではどうやって紙の目を調べるか？

破いて見て下さい。キレイに切れた方が目なりと言うことです。破りたくないと言う方は紙を折らないで軽く曲げてみて下さい。

簡単に曲がる方が目なりで、少し反発、コシがある方は逆らっているので逆目となります。

そしてもうひとつ

水に入れると紙が丸まりますが、それも目があるから丸くなるのです。

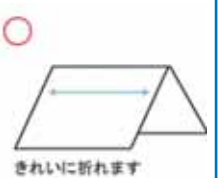
目に平行して丸くなります。

紙には目や表、裏などがありそれぞれの特性を活かし用途に合わせて製品を作っています。ぜひ近くにある紙を手にとって触ってみて下さい。

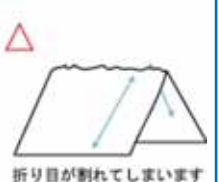
紙に目があるの？

流れ目の特性と紙の伸縮

流れ目と平行方向に沿って破りやすい・折りやすい
折り目が割れにくい
これがタテ目です



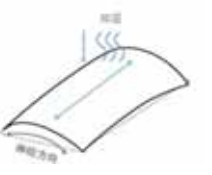
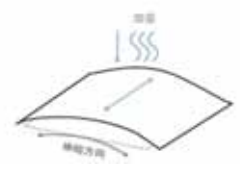
流れ目と垂直方向に沿って破りにくい・折りにくい
折り目が割れやすい
これがヨコ目です



【表面乾燥・裏面加湿の状態】



【表面加湿・裏面乾燥の状態】



印刷屋さんの仲間 第2弾!!

今回は「新入社員紹介」です

Part.9

11月1日に入社してから、早くも2ヶ月が経ちました。何かと分からないことだらけの私に、皆さんはとても温かく接して下さいます。そのおかげで、初めてのことに戸惑いながらも充実した日々を送ることができ、とても感謝しております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

主として、ベテランである先輩に、校正の仕事を教えていただいております。持つべき感覚や知識・経験は当然ながらまだまだ足りませんが、この仕事には、まるで文字とじっくり対話をしているような感覚があり、とても面白く感じています。

私の第一の趣味は読書。小さい時から物語が好きで、小説や漫画、エッセイ等を多く読みます。もともとは現代作品ばかり読んでいたのですが、最近になって文学作品も読むようになりました。特に好きなのが太宰治です。太宰と聞いて、堅い、難しいという印象を持つ方が多いでしょうが、実際に読んでみると、そんなことはまったくありません。むしろ、バカバカしい事を大真面目に書いている作品が多いように感じます。小学生の時に授業で習ったあの『走れメロス』だって、大人になってから読んでみると、まったく感じ方が違いますよ（私なんかは思わず声を出して笑ってしまったほど）。皆さんもぜひ、再読してみてもいいのではないでしょうか。

ちなみに、本の仕入れ先は書店が古本市。古本市は値段がとにかく安いこと、その本の前の持ち主（つまり店主ですね）とブックトークができること・・・などが大きな魅力でしょうか。また、店先に置かれた大きな段ボールの中身を自由にかき回して、気に入った本を探すのも、『宝探し』のようで面白いですよ。興味のある方はぜひ、足を運んでみてください。

工務課 制作 及川 幸子

この度、10月11日に入社した佐藤です。今までは車業界で仕事をしていましたが、東日本大震災により会社が解散しました。（愛車もなくなりました。）

今回の震災により車業界を卒業して心機一転と、思っていた所、工陽社に拾っていただきました。

印刷の「い」の字も知らない自分ですが、皆様どうぞよろしくお願い致します。



津波で流された変わり果てた姿の愛車

工務課 製造 佐藤 長守

三二情報

チョコレート工房
クレオバンテール
塩釜市本町（お釜神社手前）

あと、ひと月もすると、バレンタインデーがやってきますね！昔は、好きな男性にチョコを贈ったり、職場の男性に「義理チョコ」を渡したり…

世も進むにつれ、現在は「義理チョコ」ならぬ同性にも「友チョコ」や男性から女性への「逆チョコ」もあるそうで、この際だから高価なチョコを自分のために…なんていう感じも多いそうです。

そんなわけで、耳寄りなお話とは、仙台へ行かずとも塩釜でも美味しく、おしゃれなチョコが買えるクレオバンテールというお店があります。ぜひ、行ってみてください！

編集後記

- 仕事で母校の塩釜高校に行かせて頂いていますが、生徒さん一人ひとりしっかり挨拶してくれます。当時の私は来校者に自ら挨拶したのだろうかと思っています。素晴らしい後輩たちと思っています。これからも母校に貢献していこうと思います。 (さ)
- 今年も新年号の表紙を飾る“初日の出”の撮影を担当しました。事前に場所の確認を行い、何処で撮影をするか悩みましたが、やはり今年は復興を祈願し又自分の生まれ育った町でもある菖蒲田浜漁港周辺での撮影に決めました。寒い中での撮影でしたが、復興の願いと今年もやるぞっという気持ちになりました。 (ま)
- 初めて制作に携わり、記事を書く事の難しさを知りました。文章のセンスが無いって大変ですね。昨年に子供も生まれたので親として子供の見本になれるように文章もしっかり考え、たまに頭の良い人に相談しながら今後も記事を書いていきたいと思っておりますので、皆さんどうぞ宜しくお願いします。 (こ)
- 毎年、年が明けるときに「今年は～」と神頼みをしてきましたが、今年は例年よりも叩く手に力が入りお賽銭も奮発して投げ入れてきました。みんな真剣な顔で手を合わせていたのできっと気持ちは一緒だったのかな？と勝手に思ってみたりして…今年は自分で運を切り開いていくぞ！ (あ)
- お肌のまがり角？お年のまがり角のせいかな、行動的ではなかった2011年。2012年は若返りをはかり三步進んで、二歩さがるくらいのペースで地道に前へ！前へ！ 楽しい事件？記事を見つけたいと思っています。まあ、ベガルタネタが多くなると思いますがね（笑） (み)